

令和7年度（2025年度）実施

# 県民意識調査報告書

山 梨 県



## まえがき

近年、我が国では、急速な人口減少・少子高齢化の進行や大都市圏への人口集中といった構造的課題に加え、デジタル技術の進展、働き方やライフスタイルの多様化などにより、地域社会や生活環境、教育、医療、福祉・介護、産業構造に至るまで、これまでにない大きな転換期を迎えています。

さらに、国際情勢の不安定化や物価上昇など、県民生活や地域経済を巡っては、先行きの見通しが難しい状況にあります。

このような中、山梨県総合計画に掲げる基本理念である「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」を実現していくためには、社会経済情勢の変化や時代の潮流を的確に捉え、県民の皆様の意識やニーズを踏まえながら、将来を見据え新たな施策や取組に挑戦し続ける県政運営が、これまで以上に重要となっています。

このため、本県では、県民の皆様の日常生活に関する満足度や、直面する課題に対するお考え、行政に対する期待や要望などを把握し、政策立案と実行につなげていくための基礎資料とすることを目的に、「県民意識調査」を定期的を実施しております。

今回で15回目となる本調査の結果につきましては、現状分析にとどまることなく、新たな取り組みへつなげるための指針として積極的に活用し、県民の皆様とともに未来を切り拓く県政の推進に生かしてまいります。

本報告書が、本県の現状や県政が直面する課題について、県民の皆様により一層のご理解を深めていただくための一助となるとともに、行政関係者をはじめとする多くの皆様に広くご活用いただければ幸いです。

結びに、本調査にご協力いただきました県民の皆様をはじめ、関係機関の皆様にご心より感謝申し上げます。

令和8年3月

山梨県知事 長崎幸太郎



# 目 次

調査の概要 .....	1
第1章 県民生活の満足度 .....	11
1 質問項目と分析方法 .....	11
(1) 質問項目の内容	
(2) 満足度の得点化	
(3) 満足度得点の標本誤差	
2 満足度の概観 .....	15
(1) 「生活全般」の満足度	
(2) 「領域全般」の満足度	
(3) 「個別項目」の満足度	
3 「生活全般」の満足度 .....	22
(1) 全県の年次別推移	
(2) 属性別の満足度	
4 「領域全般」の満足度 .....	31
(1) 地域別・領域全般別の満足度得点	
(2) 地域別・領域全般別の満足度得点の対前回増減	
(3) 属性別・領域全般別の満足度得点	
5 「個別項目」の満足度 .....	40
(1) 健康領域	
(2) 安全領域	
(3) 居住環境領域	
(4) 仕事領域	
(5) 所得・消費領域	
(6) 子育て・教育領域	
(7) 文化領域	
(8) 余暇領域	
(9) 福祉・連帯領域	
(10) 個別項目満足度のまとめ	
6 相関関係 .....	60
7 まとめ .....	64

第2章 主要な事項についての県民の選好度 .....	66
1 「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」実現の前提となる県民の意識 .....	66
(1) 「豊かさ」のイメージ	
(2) 定住意識	
(3) 山梨県のよいところ、よくないところ	
2 行政の施策についての要望 .....	81
3 総合計画を推進する上での主要な課題や施策についての関心 .....	85
(1) 地域産業の振興	
(2) 農業の振興	
(3) 林業の振興	
(4) 環境の保全（日常生活において心がけていること）	
(5) 環境の保全（環境を守るために必要なこと）	
(6) 観光の振興	
(7) 交通政策	
(8) 地域福祉	
(9) 保健医療	
(10) 子育て支援	
(11) 防災・災害対策	
(12) 安全な社会づくり	
(13) 学校教育	
(14) 文化・スポーツ・生涯学習	
(15) 公共施設整備についての要望	
4 期待する山梨県の将来像 .....	140
5 重点項目 .....	143
(1) 人口減少対策	
(2) 生活の状況	
(3) 生活困窮	
(4) ケアラー問題	
資料編 .....	161

○ 集計結果は百分比（%）で表示した。

本文及び数表では小数点以下第2位を四捨五入した。その結果、個々の比率の合計が100%にならない場合がある。（なお、複数回答項目については、個々の比率の合計と全体を示す数値〔回答計〕等が一致しない場合がある）

○ 本文中、「n」は回答者総数を示し、回答比率は原則としてnを100%として表した。